

別表(1)

教育課程及び授業日時数

フラワーデザイン科

課 程		専 門 課 程		単 位 表 示		
学 科		フ ラ ワ ー デ ザ イ ン 科		第 1 学 年 第 2 学 年		
科 目		第 1 学 年	第 2 学 年	第 1 学 年	第 2 学 年	
一 般 科 目	1	コミュニケーション活動Ⅰ	60		2	
	2	コミュニケーション活動Ⅱ		60	2	
	3	I T 活 用 Ⅰ	30		1	
	4	I T 活 用 Ⅱ		30	1	
専 門 科 目	5	デ ッ サ ン Ⅰ	60		2	
	6	デ ッ サ ン Ⅱ		30	1	
	7	造 形 基 礎 実 技 Ⅰ	60		2	
	8	造 形 基 礎 実 技 Ⅱ		60	2	
	9	デ ザ イ ン 概 論		30	1	
	10	色 彩 学 Ⅰ	60		2	
	11	色 彩 学 Ⅱ		60	2	
	12	カ ラ ー イ メ ー ジ		30	1	
	13	園 芸 福 祉	30		1	
	14	フ ラ ワ ー ア レ ン ジ メ ン ト Ⅰ	90		3	
	15	フ ラ ワ ー ア レ ン ジ メ ン ト Ⅱ		60	2	
	16	フ ラ ワ ー 装 飾 法 Ⅰ	60		2	
	17	フ ラ ワ ー 装 飾 法 Ⅱ		60	2	
	18	植 物 知 識	30		1	
	19	園 芸 Ⅰ	60		2	
	20	園 芸 Ⅱ		60	2	
	21	ガ ー デ ン デ ザ イ ン		30	1	
	22	フ ラ ワ ー ビ ジ ネ ス 論	60		2	
	23	ブ ラ イ ダ ル プ ラ ン ナ ー	60		2	
	24	ブ ラ イ ダ ル プ ラ ン ナ ー 実 践	30		1	
	25	サ ー ビ ス 接 遇		30	1	
	26	接 客 技 術	30		1	
	27	セ ー ル ス プ ロ モ ー シ ョ ン	30		1	
	28	販 売 士 講 座	30		1	
	29	外 国 語 接 遇		30	1	
	30	生 け 花		60	2	
	31	シ ョ ッ プ 実 習	60		2	
	32	シ ョ ッ プ 経 営		30	1	
	特 別 科 目	33	キ ャ リ ア プ ラ ン Ⅰ	30		1
		34	キ ャ リ ア プ ラ ン Ⅱ		30	1
35		イ ン タ ー ン シ ッ プ Ⅰ		60	2	
36		産 学 連 携 プ ロ ジ ェ ク ト Ⅰ	60		2	
37		産 学 連 携 プ ロ ジ ェ ク ト Ⅱ		30	1	
38		卒 業 制 作		90	3	
39		フ ラ ワ ー デ ザ イ ン 特 別 講 座 Ⅰ	30		1	
40		フ ラ ワ ー デ ザ イ ン 特 別 講 座 Ⅱ		30	1	
選 択 科 目		41	研 修 旅 行		60	2
		42	イ ン タ ー ン シ ッ プ Ⅱ		60	2
		43	ボ ラ ン テ ィ ア 活 動		60	2
		44	チ ャ レ ン ジ プ ロ グ ラ ム Ⅰ	30		1
		45	チ ャ レ ン ジ プ ロ グ ラ ム Ⅱ		30	1
		46	チ ャ レ ン ジ プ ロ グ ラ ム Ⅲ		30	1
単 位 合 計 数				32	32	
年 間 履 修 時 間 数			960	960		
年 間 授 業 日 数			180	180		

注) 選択科目は2年次において60時間以上履修しなければならない

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
コミュニケーション活動Ⅱ		講義 (演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	鈴木 裕美
授業の目的・目標					
対人的なやり取りにおいて、お互いの意思疎通をスムーズにするため、校内外のイベント等に積極的に参加し、社会人基礎力を上げていく					
授業の概要					
校内イベント・観劇・市場調査見学会等					
成績評価の方法					
授業態度、平常点及び提出物				学習意欲	90%
				課題	10%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. オリエンテーション					24
2. 球技大会					6
3. 日本フラワー&ガーデニングショー					6
4. 東京フラワーショップ見学					8
5. コミュニケーションワーク①					8
6. コミュニケーションワーク②					8
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
IT活用Ⅱ		講義(演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	30	1	鈴木 栄人 大川 直樹
授業の目的・目標					
パソコン、デジタル機器を使って、自分の作品をまとめる知識を習得する					
授業の概要					
身の回りにある情報機器とパソコンとを連携する。 写真を加工し、目的に沿った画像を作成する。					
成績評価の方法					
1. 学習意欲(授業への参加度合、授業態度) 2. 課題(提示された課題。)				平常点	40%
				課題	60%
使用テキスト・教材					
特になし					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. オリエンテーション、Office365の利用確認					2
2. 写真加工技術(選択ツール、切抜きツール、ぼかしツール等)					4
3.					
4. ポートフォリオ製作の目的と必要項目、構成					4
5.					
6. 自分の作品写真を加工練習					4
7.					
8. パワーポイントの復習					2
9. 作品集のレイアウト構成					2
10.					
11. 自分の作品写真の収集と加工					8
12.					
13.					
14. 作品集の表現保存と作品提出					4
15.					
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
デッサンⅡ		講義・ 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	安富 万里子
授業の目的・目標					
花やグリーンに加え、土台となる素材・構造を考えながら描くトレーニングを繰り返すことでフラワーデザインに必要なスケッチを自らのアイデアで描くことができるようになる。					
授業の概要					
アイデアを人に伝える手段としての『描くこと』をより習慣化して体得し、アレンジメントなどの実践的な対象を描くことにより仕事の上でも活用できる技術にしていく。また、卒業制作のデザインを考えながら自分に合った画材・用具を選択し、個々の表現方法をつくりあげていく。					
成績評価の方法					
1. 課題：提出期限・作品完成度 2. 授業への参加度、課題への取組み姿勢を総合判断し平常点とする ※ 未提出課題がある場合は成績評価を行わない				課題	70%
				平常点	30%
使用テキスト・教材					
クロッキー帳・鉛筆・ペン類・定規類・花図鑑・随時必要な資料など					
授業内容・授業計画					
					時間数
1.	身近な器や構造物のスケッチ				2
2.	"				2
3.	花やグリーン of スケッチ				2
4.	"				2
5.	"				2
6.	"				2
7.	アレンジメント・花束・ブーケのデザイン画				2
8.	"				2
9.	テーマに沿ったデザイン画				2
10.	"				2
11.	"				2
12.	"				2
13.	卒業制作のデザイン画				2
14.	"				2
15.	"				2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
造形基礎実技Ⅱ		講義(演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	安富 万里子
授業の目的・目標					
空間を意識したフラワーデザイン発想を目標に、さまざまな素材や表現方法に触れながらオリジナリティに富んだデザイン力を身につけていくことができる。					
授業の概要					
1年次で学んだ基礎をもとに、より深く完成度の高いデザインに発展させる。学内に制作展示をする『造形と花』では、プレゼンテーションも含めた実習を行う。また、作品の撮影や卒業制作のデザイン・スケールモデルの制作にも取り組む。多くの素材や他の作品に触れ、素材の扱い方や制作方法の幅を広げていく。					
成績評価の方法					
1. 課題：作品の質や完成度 2. 授業への参加度、課題への取り組み姿勢を総合判断し平常点とする				課題	70%
				平常点	30%
使用テキスト・教材					
クロッキー帳・画材・定規類・その都度必要な素材など					
授業内容・授業計画					
		時間数			時間数
1.	立体構成1：点で表現するイメージ表現	2	16.	造形と花：土台設営と生花生けこみ	2
2.	〃	2	17.	プレゼンテーションと講評会	2
3.	立体構成2：線で表現するイメージ表現	2	18.	立体構成3：重ねる	2
4.	〃	2	19.	〃	2
5.	造形と花：テーマ設定と研究	2	20.	立体構成4：折る	2
6.	〃	2	21.	〃	2
7.	造形と花：イメージボードの作成とコンセプト決定	2	22.	立体構成5：結ぶ	2
8.	〃	2	23.	〃	2
9.	造形と花：アイデアスケッチとデザイン決定	2	24.	立体構成と花合せ：土台制作	2
10.	〃	2	25.	立体構成と花合せ：土台撮影	2
11.	造形と花：土台の制作	2	26.	立体構成と花合せ：花を入れる	2
12.	〃	2	27.	〃	2
13.	〃	2	28.	卒業制作のデザイン：モデル制作	2
14.	〃	2	29.	〃	2
15.	造形と花：土台設営と生花生けこみ	2	30.	〃	2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
デザイン概論		講義・ 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	30	1	鈴木 裕美
授業の目的・目標					
<p>フラワーアレンジメントをはじめ、様々な造形物をつくる際の発送の手がかりとなり、美的センスの良い作品づくりが出来るようになる。また、芸術作品の鑑賞方法が分かるようになる。</p>					
授業の概要					
<p>美術史の大きな流れをとらえ、時代ごとの美的価値や形態を学び、美的センスを向上させる。また、美術館での鑑賞方法や作品の見方などを学ぶ。</p>					
成績評価の方法					
・レポート提出・授業態度				課題	50%
				平常点	50%
使用テキスト・教材					
・資料配布					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 導入 (一般的な美術作品の見方など)					2
2. デザイン探索 1					2
3. デザイン探索 2					2
4. 古代～中世のデザインと芸術					2
5. ルネサンス期のデザインと芸術					2
6. 17～18世紀の芸術					2
7. 近代のデザインと芸術 1					2
8. 近代のデザインと芸術 2					2
9. 空間デザインと芸術 1					2
10. 空間デザインと芸術 2					2
11. デザイン探索 3					2
12. デザイン探索 4					2
13. 自由研究					2
14. 〃					2
15. 自由研究発表					2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
色彩学Ⅱ		講義・ 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	60	2	境 香良里
授業の目的・目標					
3級で学んだことを更に深く理解・実践できるよう、ファッションから環境についても学習する。また、新しい表色系や配色方法、照明との関わりなども視野に入れ、様々な視点から色彩調和を考案することができるようにする。2級合格を目標とする。					
授業の概要					
色彩の基本(3級)をふまえ、更にレベルアップをねらい、色彩検定2級合格を目指す。					
成績評価の方法					
色彩検定可否・出欠席・提出課題評価・授業態度				授業意欲	80%
				提出物	20%
使用テキスト・教材					
色彩検定2級テキスト・新配色カード199b					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 3級の復習・生活と色					4
2. 光と色 ・光の性質と色 照明					4
3. ユニバーサルデザインと色					4
4. 色の表示 ・マンセル表色系					4
5. // ・色名について					4
6. 色彩調和・配色と調和					4
7. // ・自然の秩序からの調和					4
8. // ・配色技法・ドミナント					4
9. // ・配色技法・トーンオントーン					4
10. 配色イメージ					4
11. ビジュアルデザインと色彩					4
12. ファッションと企画					4
13. ファッションと配色					4
14. プロダクトデザインと色彩					4
15. インテリアデザインと色彩					4
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
カラーイメージ		講義(演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	30	1	森野 裕子
授業の目的・目標					
テーマ別、対象別に的確な花材を選び、リボン・ラッピングに至るまでトータルにコーディネートできるようにイメージ配色テクニックを磨き、お客様が想う色彩イメージを形にできるようにする。					
授業の概要					
今まで学んできた色彩の知識を基礎に、お客様のニーズに応え、満足していただけのアレンジや花束などをイメージでデザインする方法を学んでいく。また、色の持つイメージと効果も学び、配色のコツを覚える。					
成績評価の方法					
・レポート提出・授業態度				課題	50%
				平常点	50%
使用テキスト・教材					
ケント紙、のり、はさみ、定規、カラーカード(2コマ目はコンパス) 花の雑誌、アレンジメントなどの切り抜き(7, 12コマ目) 13コマ目は色鉛筆、など					
授業内容・授業計画					
					時間数
1.	カラーイメージ概要、心のイメージ調査(個人の嗜好のくせを知る)				2
2.	花のカラーサークル作成(まとまりときわだち)				2
3.	配色の復習と基本配色				2
4.	色の持つイメージと効果				2
5.	トーンと色彩イメージについて(イメージスケールの解説)				2
6.	イメージスケール作成				2
7.	花のイメージスケールボード作成				2
8.	季節のイメージとワード(四季、1~12月の行事)				2
9.	対象別、場面別配色(誕生日、結婚式など)				2
10.	好きな色と心の色 パステルアートセラピー				2
11.	対象別 色々な場面想定での配色演習(お客様の要望を引き出す)				2
12.	カラーイメージ配色(1つのテーマのカラーージュ)				2
13.	終了課題テーマ作成(コンセプト、配色、スケッチ)				2
14.	終了課題作成(コンセプトに基づいた花材選びからアレンジ)				2
15.	" (写真撮影から 人気投票まで)				2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
フラワーアレンジメントⅡ		講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	増田 博
授業の目的・目標					
フローリストとして必要な知識をや技術を身に付けることができ、オリジナリティ豊かな作品を制作することができる。					
授業の概要					
フラワーアレンジメントⅠで学んだ基礎を踏まえ、フローリストとして必要な技術や感性を向上させる。生花だけではなく、造形と組み合わせることで、表現の幅を広げる。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> ・アレンジメントレポートの提出 ・実習の取組姿勢 ・作業スピード 				授業意欲	30%
				課題	40%
				平常点	30%
使用テキスト・教材					
・配布資料 ・季節の花材					
授業内容・授業計画					
1. ミルフルールブーケ		4	14. 迎春アレンジ		時間数 4
2. ビダマイヤー・ラウンドブーケ		4	15. デザイン・ア・ラ・モード フラワーショー練習		4
3. キャスケードブーケ		4			
4. オリジナルブーケ		4			
5. ボールブーケ		4			
6. 枝物研究		4			
7. スクエアアレンジ		4			
8. フルーツ&ベジタブル &プランツ アレンジ		4			
9. 三又の分解		4			
10. フェーネラルフラワー		4			
11. ハンドバッグ&リングピロー		4			
12. 器への加工装飾		4			
13. 造形と花(グループ制作)		4			
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)					年度	2020年度
					科目コード	
授業科目名		授業形態			学科・コース	
フラワー装飾法Ⅱ		講義・ 演習			フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	前期	必修	60	2	久保田 広樹 小泉 昌代	
授業の目的・目標						
国家検定フラワー装飾3級の技術を身に付け合格できるようになる。						
授業の概要						
1年次に学んだ花の処理、形を理解し更に時間内に国家検定フラワー装飾3級の項目を完成させる。						
成績評価の方法						
授業に取り組む姿勢・国家検定フラワー装飾3級の合否					学習意欲	40%
					試験結果	60%
使用テキスト・教材						
改訂版 NFD版よくわかる国家検定フラワー装飾技能検定試験 教本						
授業内容・授業計画						
						時間数
1. フラワー装飾技能検定の説明と実技・花の処理・花束・リボン・アレンジメント						4
2. 苦手な項目の克服						4
3. 花の処理・花束制作 アレンジ制作 2級・3級に分かれて練習						4
4. 花の処理・花束制作 アレンジ制作 2級・3級に分かれて練習						4
5. 花の処理・花束制作 アレンジ制作 2級・3級に分かれて練習						4
6. 花の処理・花束制作 アレンジ制作 2級・3級に分かれて練習						4
7. 花の処理・花束制作 アレンジ制作 2級・3級に分かれて練習						4
8. 花の処理・花束制作 アレンジ制作 2級・3級に分かれて練習						4
9. 時間計測 花の処理・花束制作 アレンジ制作 2級・3級に分かれて練習						4
10. 時間計測 花の処理・花束制作 アレンジ制作 2級・3級に分かれて練習						4
11. 時間計測 花の処理・花束制作 アレンジ制作 2級・3級に分かれて練習						4
12. 試験対策・最終チェック						4
13. 試験対策・最終チェック						4
14. 試験対策・最終チェック						4
15. 検定試験当日						4
その他				関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
園芸Ⅱ		講義・ 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	設楽 和男
授業の目的・目標					
お客様との対話の方法がわかり、プロとして自覚を持てるようになる。また、花壇作りの手順と年間管理がわかるようになる。					
授業の概要					
実店舗で実習する事で、店頭での対応、仕事内容が具体的に理解でき、即役立つことを学ぶ。					
成績評価の方法					
実習態度・作品				期末危険	30%
				課題	50%
				学習意欲	20%
使用テキスト・教材					
資料配布					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. ・花壇デザイン・多肉植物作品づくり☑職場（社会）において自分の活かし方①					8
2. ・夏の園芸植物と販売のポイント・夏の園芸作業☑職場（社会）において自分の活かし方					8
3. ・夏の園芸植物と販売のポイント・夏の園芸作業②					6
4. ・秋の園芸植物と販売のポイント・秋の園芸作業・秋のコンテナガーデン作品づくり ・職場（社会）において自分の活かし方③					6
5. ・秋の園芸植物（葉物・宿根草）・ハンギングバスケット作品づくり☑職場（社会）					8
6. ・初冬の園芸植物と販売のポイント・時期の園芸作業・ミニガーデン制作実習*ミニ ガーデン制作実習 ・職場（社会）において自分の活かし方⑤					8
7. ・冬の園芸作業 ・職場（社会）において自分の活かし方⑥					8
8. ・冬～早春の園芸植物と販売のポイント・ファシリテーション実習 ・職場（社会）において自分の活かし方⑦					8
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ガーデンデザイン		講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	望月 千尋 田島 和子
授業の目的・目標					
エクステリアをデザインする時のポイントを理解し、自分の庭、又は他人の庭を考える時に役立てることができる。 ガーデン見学では、市内の様々な形態のオープンガーデンを実際に見学させて頂き、苦労話や経験談を伺うことで、今後のガーデンデザインに役立てることができる。					
授業の概要					
ガーデンデザインに限らず、エクステリア全般について紹介し、エクステリアの仕事内容を知ってもらう。 市内の様々な形態のオープンガーデンを見学する。					
成績評価の方法					
授業態度・提出課題・発表の内容により評価する。				期末試験	40%
				課題	30%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
・配布資料					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 自己紹介・エクステリア概論					2
2. 図面色塗り課題・庭園紹介					2
3. 植物の基本・植栽リスト作成・チェルシーフラワーショー					2
4. グループワーク（グループで庭をデザインする）					2
5. デザインの基本トレーニング・配植のテクニック					2
6. パターンを具体化する・夏休みの課題について					2
7. 庭の基本計画・ゾーニング実習					2
8. アプローチ・駐車場の考え方・植物の経年変化について					2
9. 庭の歴史・設計図面の見方・描き方					2
10. 庭のテーマ決定・発表用の課題について					2
11. 課題図面の発表					2
12. ガーデン見学（田島）					8
その他				関連科目	
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
サービス接遇		講義 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	境 香良里
授業の目的・目標					
接客という仕事の基本を理解し、サービスと接遇の基本とコミュニケーション技術を身に付ける。サービス接遇検定3級取得を目標とする。					
授業の概要					
相手に満足を提供する「サービス」と、その行動の「接遇」について学ぶ。ビジネスの場で問われる「人に快適なサービスと接遇で満足してもらう為の具体的な考え方、行動の仕方、話し方」を身につける。					
成績評価の方法					
1. 平常点 (主体的な授業参加度)				平常点	20%
2. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢、検定結果)				学習意欲	80%
使用テキスト・教材					
サービス接遇検定受験ガイド3級					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. サービススタッフの資質					2
2. " 必要とされる要件・従業要件					2
3. 専門知識 サービス知識・従業知識					2
4. "					2
5. 一般知識 社会常識					2
6. "					2
7. 対人技能 人間関係・接遇知識					2
8. " 話し方・服装					2
9. 実務技能 問題処理・環境整備					2
10. "					2
11. 実務技能 金品管理・社交業務					2
12. "					2
13. 検定対策・過去問題					2
14. 検定対策・過去問題					2
15. 検定対策・過去問題					2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
外国語接遇		講義・ 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	30	1	杉山 和代
授業の目的・目標					
海外研修時に役立つ英会話の習得、フランス語、イタリア語でのごくごく簡単な挨拶ができるようにする。卒業後、就職時に、店員として働いた時のために、簡単な英語での接客ができるようにする。					
授業の概要					
基本的な英語構造を思い出し、その後会話での簡単な言い方を学び、フランス語とイタリア語にも挑戦する。 接客部分に関しては、ロールプレイを行う。					
成績評価の方法					
授業態度：10% 出席率：10% 英語構造文法テスト：10% 場面に応じた英語での一言テスト：40% 接客ロールプレイ：30%				課題	50%
				学習意欲	50%
使用テキスト・教材					
プリント用意					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 自己紹介後、基本英文の復習、英語の発音、イントネーションの習得					4
2. 旅行中に使える、英語のとっさの一言を覚える。					4
3. フランス語、イタリア語でのあいさつフレーズと、フランス語での注文のしかたを覚える。					4
4. フランス語、イタリア語でのあいさつフレーズと、フランス語での注文のしかたを覚える。					4
5. 外国人のお客様が花屋に来たことを想定しての、英語接客①					4
7. 外国人のお客様が花屋に来たことを想定しての、英語接客②					4
8. いくつかの花の英語名を正しく綴り、正しく発音する。					4
9. まとめ					2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
生け花		講義・ 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	各流派講師
授業の目的・目標					
一花一葉のもつ花の美しさから、花材そのものの性質をいかした様々なバリエーションまで、花そのものを多方面から扱えるようになる。					
授業の概要					
池坊・国風華道会・草月流・古流松藤会・小原流の5流派の花形や花材の特徴を学び、就職後の生花店に就職後お客様の要望に応えられる知識を身に付ける。 一花一葉のもつ花の美しさから、花材そのものの性質をいかした様々なバリエーションまで、花そのものを多方面から扱えるようになる。					
成績評価の方法					
・作品・授業態度・平常点から総合的に評価				学習意欲	30%
				作品	30%
				平常点	60%
使用テキスト・教材					
・5流派の特注に合わせた季節の花材 ・資料配布					
授業内容・授業計画					
					時間数
1.	池坊	生け花実習1			2
2.	池坊	生け花実習2			2
3.	池坊	生け花実習3			2
4.	国風華道会	生け花実習1			2
5.	国風華道会	生け花実習2			2
6.	国風華道会	生け花実習3			2
7.	草月流	生け花実習1			2
8.	草月流	生け花実習2			2
9.	草月流	生け花実習3			2
10.	古流松藤会	生け花実習1			2
11.	古流松藤会	生け花実習2			2
12.	古流松藤会	生け花実習3			2
13.	小原流	生け花実習1			2
14.	小原流	生け花実習2			2
15.	小原流	生け花実習3			2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ショップ経営		講義・ 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	30	2	松本 眞由美
授業の目的・目標					
店舗責任者・売場責任者として計数管理を応用し、品揃え・仕入・販促企画と連動した売上目標の設定から売上分析ができる					
授業の概要					
店舗運営において必要な売上・仕入・在庫・利益等に関する基本知識を、実習店舗の企画・運営・終了後の分析を通し、実践的に理解する					
成績評価の方法					
課題提出、授業態度を総合的に評価する				課題	80%
				学習意欲	20%
使用テキスト・教材					
やさしくわかる「お店の数字」 著書：山田 公一 価格：1,470 出版社：日本実業出版社 ISBN-10：4534050437 ISBN-13：978-4534050434 発売日：2013/2/15					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 計数管理の基本の確認（1年生の復習）					2
2. 実習店舗（1）企画にもとづく予算配分と経費の試算（仕入・販促・VMD等）					2
3. 〃					2
4. 実習店舗（1）の売上高・利益高予測					2
5. 〃					2
6. 実習店舗（1）の販促アクション（企画）と連動した日別売上目標設定					2
7. 〃					2
8. 実習店舗（2）企画にもとづく予算配分と経費の試算（仕入・販促・VMD等）					2
9. 実習店舗（2）の売上高・利益高予測					2
10. 実習店舗（2）の販促アクション（企画）と連動した日別売上目標設定					2
11. 販売後の振り返り・売上集計・利益分析（報告会準備）					2
12. 〃					2
13. 〃					2
14. 〃					2
15. 〃					2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
キャリアプランⅡ		講義 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	30	1	太田 稔子 鈴木 裕美
授業の目的・目標					
コミュニケーション能力を高め、社会人に求められているものを把握し、就職に対する疑問点、不安感の解消する力を養うことができる。					
授業の概要					
更に「自分自身を知ること」と個々の就職に対する意識を高める。 コミュニケーション能力強化を重視し、自己アピールを実践で練習する。 社会人とのマナーを身につけ、社会に出る準備をする。					
成績評価の方法					
授業態度				平常点	100%
使用テキスト・教材					
独自に作成したワークシート及び就職に対するマナー等資料					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 自己分析の重要性 就職活動の流れと現状の把握					2
2. キャリアカウンセリング(仕事の条件、長所短所等)					2
3. 合同企業ガイダンスの活用法 メール文の基本					2
4. 自己分析ワークシートの配布(個人ワーク) 個々への現状聞き取り					2
5. //					2
6. //					2
7. 個人面談①(鈴木)					2
8. 面接の種類と面接官の見方 面接のセオリー 少人数での面接ロープレ					2
9. 個人面談②(鈴木)					2
10. グループワーク 集団面接及びグループ面接の基本					2
11. 自己紹介ポイントワーク					2
12. 電話応対基本 今後の就職活動の準備					2
13. 個人面談③(鈴木)					2
14. 個人面談④(鈴木)					2
15. 個人面談⑤(鈴木)					2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
インターンシップ I		講義 (演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	60	1	鈴木 裕美 山口 早苗 山中 有紀子
授業の目的・目標					
インターンシップで、各自がフラワーショップや園芸店、花市場等に出向き、研修を行い、就職に繋げる					
授業の概要					
日頃培った知識や経験を生かし、インターンシップ先で様々な作業をさせて頂きながら、現場での仕事について学ぶ					
成績評価の方法					
授業態度・アンケートの内容により評価する				平常点	60%
				作品評価	40%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. インターンシップについて説明					2
2. 声出し訓練・ロールプレイ					4
3. 声出し訓練・ロールプレイ・テスト					4
4. 花の仕事について(経験談)講義					4
5. 職場での行動について					2
6. ダニエルオストについて					2
7. インターンシップ					8
8. インターンシップ					8
9. インターンシップ					8
10. インターンシップ					8
11. インターンシップ					8
12. インターンシップ報告会					2
その他			関連科目		

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース
産学連携プロジェクトⅡ			講義(演習)		フラワーデザイン科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	鈴木 裕美
授業の目的・目標					
植物に関するイベントの参加により、日頃の成果が発揮でき、PRにも繋がることできる。					
授業の概要					
外部からの依頼によるイベントに参加するための準備。					
成績評価の方法					
授業態度・出席率等				学習意欲	70%
				提出物	30%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 清水港フラワーフェスタ デモンストレーション提案					2
2. 清水港フラワーフェスタ デモンストレーション練習					2
3. 清水港フラワーフェスタ デモンストレーション練習					2
4. 清水港フラワーフェスタ本番					2
5. 清水港フラワーフェスタ本番					2
6. 伝馬町夏祭り フラワーショー準備					2
7. 伝馬町夏祭り フラワーショー準備					2
8. 伝馬町夏祭り フラワーショー準備					2
9. 伝馬町夏祭り フラワーショー準備					2
10. 伝馬町夏祭り フラワーショー準備					2
11. 静岡市立静岡病院 フラワー装飾制作 6月					2
12. 静岡市立静岡病院 フラワー装飾制作 12月					2
13. 県庁東館ロビーフラワー装飾					2
14. 県庁東館ロビーフラワー装飾					2
15. 県庁東館ロビーフラワー装飾					2
その他			関連科目		

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度	
				科目コード		
授業科目名			授業形態		学科・コース	
卒業制作			講義・ 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	後期	必修	90	3	辻本 真友み 鷲巣 恭一郎 増田 博 田島 和子 安富万里子	
授業の目的・目標						
二年間の集大成として、個人作品制作に集中することで、完成するまでのプロセスを含め、粘り強さが生まれる。コンテスト形式は精神的自立を育てる。また、フラワーショーを成功させる為、クラス全員が一致団結し、今後の経験に生かす。						
授業の概要						
個人制作もフラワーショーも、フラワーデザイン科で2年間学んだことをフルに生かし、集大成として、1人1つの作品をデザインから試行錯誤しながら完成させていく。						
成績評価の方法						
出展作品・授業態度・プレゼンを総合的に評価する。				学習意欲	80%	
				作品評価	20%	
使用テキスト・教材						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	個人制作	コンセプト立案	2	16.	フラワーショー 計画	2
2.	〃		2	17.	〃	4
3.	〃		2	18.	〃	4
4.	個人制作	デザイン	2	19.	フラワーショー 練習	4
5.	〃		4	20.	〃	4
6.	個人制作	花材決定	4	21.	〃	4
7.	個人制作	中間プレゼン	4	22.	〃	4
8.	道具の使い方について		4	23.	〃	4
9.	個人制作	作業	4			
10.	〃		4			
11.	〃		4			
12.	〃		4			
13.	〃		4			
14.	個人制作	施工	8			
15.	〃		8			
その他			関連科目			

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
フラワーデザイン特別講座Ⅱ		講義(演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	30	1	繁田 和美 萩原 和幸
授業の目的・目標					
VMD講座からは、売り場づくりの基本である【商品陳列】から【演出】についての一般的な知識と技術の習得。ブランドコンセプトや商品特性に基づく演出計画と店頭プレゼンテーションが出来る。 写真講座からは、花が際立つ写真の撮り方の心得の習得することができる。					
授業の概要					
VMD講座では、店頭演出計画の立案や店舗運営時の店内業務に必要な、VMDの基礎知識を学び、実習を通してヴィジュアルプレゼンテーションのスキルを習得する。 写真講座では、写真に収めることで、web上やプリント作品など、発表の場が広がるため、花を主題とした写真作品を撮影できるようにする。					
成績評価の方法					
課題(提出の有無、提出された課題の完成度)				課題	40%
平常点(主体的な授業参加度)				平常点	40%
学習意欲(学習意欲の有無、取組む姿勢)				学習意欲	20%
使用テキスト・教材					
・配布資料					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. VMD基礎 VMDとは VMDの定義					2
2. 陳列技術(IP)の基礎					2
3. 演出技術(VP・PP)の基礎					2
4. 店舗リサーチ(フィールドワーク)					2
5. 店舗リサーチ結果まとめ 商品演出のポイント					2
6. 一眼レフカメラの使い方					4
7. 一眼レフカメラを利用した、花の撮影方法					2
8. スマートフォンカメラを利用した、ポートフォリオ用花の撮影方法					2
9. 作品発表					2
10. 特別講師による講演会等					2
11. 特別講師による講演会等					2
12. 特別講師による講演会等					2
13. 特別講師による講演会等					2
14. 特別講師による講演会等					2
その他			関連科目		

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
研修旅行		講義(演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	専任講師
授業の目的・目標					
他学科と合同の研修旅行に参加することにより、広い視野を養うことができる。 また、旅先の文化や芸術に触れ、美的センスも磨き、今後に生かしていく。					
授業の概要					
グループにて、協力しながら数日間過ごし、美術館や博物館や歴史的建造物等に触れる。 旅先のフラワーショップのリサーチを行い、今後の花卉業界について研究を行う。					
成績評価の方法					
・レポート提出と研修中の様子				学習意欲	70%
				課題	30%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
		時間数			時間数
1. オリエンテーション		12			
2. 研修旅行		46			
3. レポート発表		2			
その他			関連科目		